



京都大学

参加無料

第34回

市民
防災講座

自然災害に備える

【日時】2024年12月25日(水)
13:30 ~ 16:40

(開場: 30分前から/オンライン配信開始: 15分前から)

【参加形式】会場・オンライン (Zoom ウェビナー)

【会場】岡山コンベンションセンター レセプションホール
(JR 岡山駅中央改札口から徒歩5分)



主催者挨拶

京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 特定教授 太田 直之

講演

●講演Ⅰ 『地形がものがたる地震災害』

山口大学 教育学部 社会科教育講座

准教授 楳原 京子

●講演Ⅱ 『社会現象としての災害にいかに対応するか』

関西大学 社会安全学部 安全マネジメント学科

准教授 城下 英行

●講演Ⅲ 『日頃の防災 備えについて』

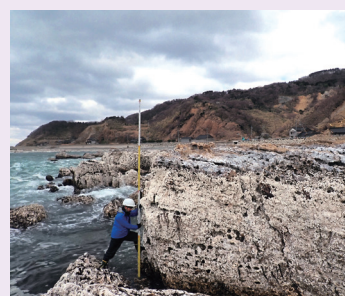
岡山県 危機管理課

課長 和田 章

●講演Ⅳ 『JR 西日本の自然災害に対する取り組み』

西日本旅客鉄道株式会社 理事 中国統括本部副本部長 中国統括本部岡山支社長

林 秀樹



能登半島・仁江での地震後の様子
〔写真提供: 楳原准教授〕



平成 30 年 7 月豪雨災害
(岡山県倉敷市真備町)
〔写真提供: 和田様〕

パネルディスカッション

『自助・共助・公助を考える』

パネリスト 上記講演者

【定員】会場 100 名, オンライン 500 名 ※申込時にご選択下さい

【申込方法】参加希望の方は, 下記 URL, もしくは右の二次元コードよりお申し込みください。
URL ▶ <https://www.ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp/lab/information73.html>
オンラインでのお申し込みが難しい場合は, お電話にてお問い合わせください。

【申込締切】定員になり次第申込締切

【問合せ先】京都大学災害リスクマネジメント工学 (JR 西日本) 講座

TEL: 075-383-3114 (平日 10 時 ~ 17 時) メール: info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp ※携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

お申し込みは
こちら



主催: 京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学 (JR 西日本) 講座

後援: 岡山県 / 岡山市 / 公益社団法人地盤工学会中国支部 / 公益社団法人土木学会中国支部 / 山陽新聞社 / TSC テレビせとうち

協賛: 西日本旅客鉄道株式会社

講演内容

講演Ⅰ

『地形がものがたる地震災害』

山口大学 教育学部 社会科教育講座

准教授 楮原 京子

令和 6 年能登半島地震では、海岸が最大 4m 隆起しました。地形の大きな変化です。こうした地震に伴う動きが、数万年、数十万年にわたって繰り返した場合、ずれの総量は数百メートルにもなり、小高い台地や曲がった谷などの地形として認識できるようになります。また、震源から離れた場所であっても、地形の特性によって大きな被害になることがあります。講演では能登半島地震にも触れながら、地形から想像できる地震災害について紹介し、災害との向き合い方について一緒に考えてみたいと思います。

講演Ⅱ

『社会現象としての災害に いかに備えるか』

関西大学 社会安全学部 安全マネジメント学科

准教授 城下 英行

災害の大小は、地震や台風といった自然外力の大小にある程度は関連していますが、日本と発展途上国における災害被害を比べると明らかなように、自然外力を受ける社会の側の準備状況によっても変化します。本講演では、日本に住む私たちが災害を見出すのは、日常生活に影響が生じている時ではないかという仮説に基づき行った調査結果を紹介し、そこから今後の災害にどのように備えることができるのかについて考えたいと思います。

講演Ⅲ

『日頃の防災 備えについて』

岡山県 危機管理課

課長 和田 章

南海トラフ地震が発生すると、県南部を中心に 3000 人を超える死者が想定されています。大雨などの風水害は年々激甚化・頻発化しており、平成 30 年 7 月には県内の広い範囲で大きな被害が発生しました。県民の皆さんには、ハザードマップ等を活用いただき、お一人おひとりが身近な災害リスクを正しく認識していただく必要があると考えています。常に自分事と捉えられるよう、日ごろからの災害への備えを紹介します。

講演Ⅳ

『JR 西日本の 自然災害に対する取り組み』

西日本旅客鉄道株式会社

理事 中国統括本部副本部長 中国統括本部岡山支社長 林 秀樹

JR 西日本では、高頻度化、激甚化する自然災害に備えるために、ハード、ソフト両面で様々な対策を実施しております。今回は、主に自然災害に対する計画運休、間引き運転の決定プロセスや、帰宅困難な方への対応など、お客様に安心してご利用いただくために進めている対策について紹介します。本講演により、鉄道の防災・減災に対する取り組みにご理解が深まれば幸いです。

■ お申込み後の流れ



受付完了メールをご確認ください

参加申込後、1 時間経過しても受付完了メールが届かない場合は表面の【問合せ先】までご連絡ください



オンライン参加用 URL と資料をご確認ください

会場参加・オンラインを問わず、12 月 23 日(月)以降に受付完了メールに記載した URL から資料をダウンロードしてください

《ご注意事項》

※申込時にいただいた個人情報は、当市民防災講座の運営及び当講座からのお知らせ以外では使用しません。

※インターネット接続料および通信料はご負担いただきます。予めご了承ください。